

## 個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	吉備高原学園高等学校			所在地	加賀郡吉備中央町上野2400			
敷地面積	256,442.33 m <sup>2</sup>			棟数	27 棟 (計画記載対象 25 棟)			
延床面積	20,244.62 m <sup>2</sup>				※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象			
設置目的	全寮制における高等学校教育のため							
【想定される自然災害】								
	予想震度	5弱	津波	-	浸水	-		
建築規制	非線引き都市計画区域 第一種中高層住居専用地域 建ぺい率60% 容積率200%							
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	530,872 kwh	ガス	1,128 m <sup>3</sup>	水道	32,228 m <sup>3</sup>	燃料(灯油)	110,995 ℓ
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし							

### 1 施設内建物の概況

名称	校舎・管理棟	共用棟	体育館・格技場棟
築年(西暦)	1991年	1991年	1991年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	1,987.33 m <sup>2</sup>	1,064.44 m <sup>2</sup>	1,723.05 m <sup>2</sup>
延床面積	3,914.62 m <sup>2</sup>	1,285.15 m <sup>2</sup>	3,161.34 m <sup>2</sup>
主要な用途(室名等)	事務室、校長室、教員室、普通教室、特別教室、実習室、会議室、相談室、搭屋	特別教室、管理員室、図書室	アリーナ、放送室、教官室、トレーニング室、男女更衣室、柔道場、剣道場
主要な設備(屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	/	
	中性化 ※3	/	
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況(劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適

※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適

※4 傾斜が有る場合は不適

※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	食堂棟	男子寮棟	女子寮棟
築年(西暦)	1991年	1991年	1991年
構造	鉄筋コンクリート造 1階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	962.29 m <sup>2</sup>	1,549.49 m <sup>2</sup>	1,101.50 m <sup>2</sup>
延床面積	969.29 m <sup>2</sup>	2,235.45 m <sup>2</sup>	2,237.42 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	食事室、ゲストルーム、売店、 厨房、事務室、機械室、 ポンペ庫、気化室、ポンプ室	事務室、風呂、脱衣場、機械室、 寮室、学習室、湯沸室、舎監室	事務室、風呂、脱衣場、機械室、 寮室、学習室、湯沸室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	実習棟	男子寮中央棟	男子寮北棟
築年(西暦)	1992年	1992年	1992年
構造	鉄骨造 1階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	1,609.56 m <sup>2</sup>	729.64 m <sup>2</sup>	748.05 m <sup>2</sup>
延床面積	1,609.56 m <sup>2</sup>	1,459.28 m <sup>2</sup>	1,496.11 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	講義室、実習室、登り窯室	寮室、学習室、舎監室、湯沸室	寮室、学習室、舎監室、湯沸室
主要な設備 (屋外を含む)	消火設備	消火設備	消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	北部1号	北部2・4・5号	北部3・6号
築年(西暦)	1992年	1992年	1992年
構造	木造1階	木造1階	木造1階
建築面積	91.68 m <sup>2</sup>	271.47 m <sup>2</sup>	178.50 m <sup>2</sup>
延床面積	91.68 m <sup>2</sup>	271.47 m <sup>2</sup>	178.50 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	4DK	4DK 3棟 各90.49m <sup>2</sup>	4DK 2棟 各89.25m <sup>2</sup>
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	南部1号	南部2・3号	南部4号
築年(西暦)	1993 年	1993 年	1993 年
構 造	木 造 1 階	木 造 1 階	木 造 1 階
建築面積	84.88 m <sup>2</sup>	171.36 m <sup>2</sup>	86.54 m <sup>2</sup>
延床面積	84.88 m <sup>2</sup>	171.36 m <sup>2</sup>	86.54 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	4DK	4DK 2棟 各85.68m <sup>2</sup>	4DK
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq$ 0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	教職員宿舎A～E	教職員宿舎F
築年(西暦)	1991年	1991年
構造	木造 1階	木造 1階
建築面積	700.15 m <sup>2</sup>	75.43 m <sup>2</sup>
延床面積	700.15 m <sup>2</sup>	75.43 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	3DK 5棟 各140.03m <sup>2</sup>	3LDK
主要な設備 (屋外を含む)		
利用状況	高	高
耐震性 ※1	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	
	中性化 ※3	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

予防保全を図る。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
校舎・管理棟	予防保全を図る。
共用棟	予防保全を図る。
体育館・格技場棟	予防保全を図る。
食堂棟	予防保全を図る。
男子寮棟	予防保全を図る。
女子寮棟	予防保全を図る。
実習棟	予防保全を図る。
男子寮中央棟	予防保全を図る。
男子寮北棟	予防保全を図る。
北部1号	予防保全を図る。
北部2・4・5号	予防保全を図る。
北部3・6号	予防保全を図る。
南部1号	予防保全を図る。
南部2・3号	予防保全を図る。
南部4号	予防保全を図る。
教職員宿舎A～E	予防保全を図る。
教職員宿舎F	予防保全を図る。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
校舎・管理棟	予防保全		予防保全を図る。									
共用棟	予防保全		予防保全を図る。									
体育館・格技場棟	予防保全		予防保全を図る。									
食堂棟	予防保全		予防保全を図る。									
男子寮棟	予防保全		予防保全を図る。									
女子寮棟	予防保全		予防保全を図る。									
実習棟	予防保全		予防保全を図る。									
男子寮中棟	予防保全		予防保全を図る。									
男子寮北棟	予防保全		予防保全を図る。									
北部1号	予防保全		予防保全を図る。									
北部2・4・5号	予防保全		予防保全を図る。									
北部3・6号	予防保全		予防保全を図る。									
南部1号	予防保全		予防保全を図る。									
南部2・3号	予防保全		予防保全を図る。									
南部4号	予防保全		予防保全を図る。									
教員宿舎A～E	予防保全		予防保全を図る。									
教員宿舎F	予防保全		予防保全を図る。									

#### 4. 概算費用

--